

戦後80年・沖縄戦没者慰霊祭

石破総理は戦没者と県民の祈りを冒涇するな！

6・17防衛省・警察庁・厚労省交渉



6月18日～23日
ハnst突入
県庁前へ
一緒に！激励へ！
6月23日は
平和公園テントで

●南部遺骨土砂を戦争に使うな！ ●機動隊は平和の礎に来るな

6月17日（火） 昼12時30分～**参議院議員会館・講堂** 開場12時～
交渉相手 防衛省・警察庁・内閣府・厚労省 **マスコミフルオープン**
主催 沖縄戦遺骨収集ボランティア・ガマフヤー

沖縄に戦後80年の夏が来る。沖縄戦激戦地の遺骨土砂を戦争基地の埋め立てに使うことを政府は断念していない。浦添西海岸の埋め立て米軍港建設の動きも活発化している。そして、6月23日慰霊の日は警察・機動隊の平和の礎への大量投入で県民の祈りは今年も冒涇されようとしている。東京と沖縄で戦没者と遺族の尊厳を守るため力を合わせ行動しよう！

政府への主要な要請事項

- 1 防衛省は辺野古基地建設のための埋め立て土砂の採取候補地から戦没者遺骨が残る本島南部地域を外すこと。並びに埋め立て工事を要する浦添西海岸への那覇軍港移設を断念せよ。
- 2 石破総理大臣は6月23日の追悼式に参加するのであれば、戦没者遺骨が残る南部の土砂を辺野古基地建設に使わないことを表明した上で参加すること。
- 3 警察庁は6月23日の沖縄全戦没者追悼式の要人警護に当たり、警察官が平和の礎区域内に立ち入り、遺族達の供えた花や線香を警棒でひっくり返す不遜な暴挙をやめさせろ

協賛団体 沖縄の基地を考える会・札幌、沖縄平和サポート、あつまれ辺野古@関東、I女性会議、浦添西海岸の未来を考える会、新日本婦人の会沖縄、平和と民主主義をめざす全国交歓会、平和をつくり出す宗教者ネット、沖縄の闘いに連帯する関東の会、基地のない平和な沖縄をめざす会、沖縄・一坪反戦地主会関東ブロック、沖縄戦戦没者の尊厳を守る研究会、沖縄YWCA、許すな！憲法改悪・市民連絡会、憲法9条を壊すな！実行委員会、沖縄「平和の礎」名前を読み上げる集い、宜野湾ちゅうら水会、NPO法人世界版「平和の礎」を提案する会、琉球パレスチナの平和を求める会、ノーモア沖縄戦命どう宝の会、沖縄・琉球弧の声を届ける会、戦争準備に反対する首都圏反基地交流会、語やびら沖縄もあい練馬、東京・地域ネットワーク、こんな荒川区にすみたいね！の会、沖縄の声を届けよう！だまらな女たちの会、「止めよう！辺野古埋め立て」国会包囲実行委員会、「平和の礎」を読み上げる北海道の会、北海道宗教者平和協議会、北海道沖縄クラブ、憲法・教育基本法改悪に反対する市民連絡会おおい、アイヌネノアンアイヌ人が人であるための学問を問う会、文学と映像に学ぶ会琉球・沖縄・日本、日本カトリック正義と平和協議会、沖縄の映画を観よう！かわさき、平和を実現するキリスト者ネット

石破首相は沖縄に来るなら南部土砂を米軍基地の埋立てに使わないと表明すべき！

6月23日は沖縄戦の組織的戦闘が終わった日で糸満市摩文仁の平和祈念公園において沖縄全戦没者追悼式が沖縄県によって挙行される。沖縄戦戦没者への追悼式であるにもかかわらず日本政府による戦没者と遺族への冒とくの間になっている状況がある。歴代の総理大臣は追悼式で戦没者への哀悼の意を表明するが、やっていることは戦没者の遺骨や御霊石とも言うべき、血を吸い込んだ土砂を海に捨てようとしている。戦没者に哀悼の意を表するのであれば行動でも示すべきである。浦添西海岸の埋め立てによる米軍軍港建設も同様に許されるものではない。

沖縄全戦没者追悼式が行われる平和記念公園内には戦没者の氏名が刻銘された「平和の礎」区域がある。そこは遺族にとってはお墓のような場所で、重箱やお花、線香などを携えてお参りに多くの遺族が訪れる。その霊域である平和の礎区域に警察が大挙して侵入して遺族が供えた花や線香を警棒でひっくり返して調べているのだ。これは戦没者と遺族に対する冒とくである。警察庁はこの行為をやめるように指導すべきである。

戦後80年沖縄戦で亡くなった韓国人戦没者遺族のDNA鑑定参加にも決着をつける。

6月18日から23日慰霊の日まで沖縄での行動に参加してください！

- 6月18日から22日夕まで沖縄県庁前ハNST Tent開設 激励に！
- 6月22日夕から23日慰霊の日まで平和祈念公園内でDNA鑑定申請Tent開設、
- 6月23日早朝は、牛島司令官の黎明の塔への自衛隊参拝監視行動
- 6月23日午前中、機動隊・警察による県民の祈りの場所「平和の礎」への入域阻止行動

沖縄県糸満市、若い日本兵の全身遺骨見つかる 撮影は三上智恵さん、



沖縄県糸満市の山中で全身骨が見つかりました。この遺骨は埋葬された状況でした。近くでは赤ちゃんと思われる小さい遺骨も含まれた家族の遺骨も見つかっています。沖縄南部にはまだ数多くの遺骨が残っていることが明らかです。石破首相は沖縄戦の戦後処理である遺骨収集がまだ続いている沖縄県南部を、米軍基地建設の土砂採取候補地から外すべきです。

沖縄戦遺骨収集ボランティア・ガマフヤー

6・17 政府交渉 連絡先

代表 具志堅隆松 090-3796-3132 事務局 上田 090-2062-5695

6・18～23沖縄現地行動 連絡先

具志堅もしくは、18～22日県庁前ハNST Tent・22日夕～23日平和公園 DNA 鑑定申請Tentまで